

# ～非圧縮HD映像のIP伝送国際標準方式の開発とIPv6実環境評価の研究開発～

委託先：(株)メディアグローバルリンクス

研究代表者：中村 和則

研究期間：平成21年11月～平成23年10月

主な研究実施場所：神奈川県川崎市

**研究成果：**近年テレビ放送用映像伝送においても普及が始まったIPネットワーク上で、非圧縮HD映像を伝送する国際標準規格（SMPTE2022-5/6）に準拠した製品を世界に先駆けて実用化することができた。さらに、当該製品で、IPv6ネットワーク上で多拠点へリアルタイムの映像配信を行うマルチポイント機能を開発し、その実用性を検証した。

本研究成果により、国際標準化により市場の拡大が期待される分野において、先行して製品を投入できることになり、拡大する市場における高いシェアを獲得できる。

本研究開発では、国際標準規格以外の独自機能である「無瞬断切替機能」も並行して開発した。この機能により、回線障害が発生した場合でも映像信号に乱れを生じさせることがな

くなり、映像伝送の信頼性を大きく向上させることができる。この機能は標準ではなく独自のものなので、他社製品との差別化に有効である。

研究成果説明図：

